

さくら市視察

- 図書館の図書消毒について
- さくら市総合公園の
バスケットコートについて

令和2年10月28日(水) さくら市役所において
視察事項の説明をいただき、現地視察を行いました。



さくら市氏家図書館

新型コロナウイルス感染防止として、3月6日～4月19日は本の貸し出しのみとし一部休止、4月20日～5月中旬は休館、その後5月中旬からは本の貸し出し、サービス拡大し学習室利用が可能となりましたが、視察日(10月28日)時点ではインターネットブースは休止となっていました。

6月15日に図書消毒機を導入し、安心して本を借りていただけるようになりました。

図書消毒機の機能

- 本を開いた状態で紫外線を照射し、ページの中まで殺菌
- 消臭抗菌剤を循環させて、煙草臭・動物臭など、不快な臭いを除去
- 本の下から風を当てて、ページ間に挟まったホコリ、髪の毛、フケなどを除去



鹿沼市立図書館本館においては、図書消毒機を令和2年10月16日(金)から導入し、利用者の皆さまから安心して本借りられるとの声が多いようです。

鹿沼市の運動公園・運動施設も老朽化が進んでおりますので、利用しやすい施設を目指し改修を検討していく必要があります。

市民の皆さまが住みやすい鹿沼市を目指し、施設・施策の調査研究を継続し提言していきたいと思っております。

さくら市総合公園

令和元年度～令和3年度のスケジュールで総合公園再整備
バスケットコートは令和元年12月9日～令和2年3月23日で整備
バスケットコート(624㎡)、練習用コート(164㎡)は令和2年5月23日から利用開始

野外のコートということで、
多くの方が利用

今後は人工芝舗装、ソフトボール・野球・サッカー・テニス等の壁打・ボルダリング、フットサル兼用テニスコートを整備



会派からの新型コロナウイルスに関する要望事項(7月)

1

保育園・幼稚園の エアコン整備

子どものストレスを少なくするため、外遊びを行っているが、その後、室内ですごすにあたり、室温調整が出来るよう、エアコン整備の補助をお願いしたい。



2

介護施設への物品補助

入居者の健康を守るため、マスク、消毒液、ビニール手袋など、保健衛生必需品確保への補助を、さらをお願いしたい。



3

給食費の補助

まだまだ収入が回復しない中、生活費等確保をするため、学校給食費無料の期間延長。
保育園、幼稚園の給食費無料をお願いしたい。



●議会として要望をまとめ10月15日に市長に提出いたしました。

横尾武男 議員

鹿沼市総合戦略について (令和2年第5回定例会 一般質問)

- 農林商工連携としての6次産業化の推進について、市は何を行っているのか
- 施設園芸を新たに始める後継者に向けた支援、対応をどのようにしていくのか

【市長】本市では、「農林商工連携・6次産業化支援事業補助金」により、新商品の開発や販路拡張等の取り組みを支援しており、過去5年間で14件の事業に対し、429万4,800円を交付しました。また、平成29年度からは、県やJAかみつが・鹿沼商工会議所・栗野商工会・市で組織する「鹿沼農林商工連携・6次産業化推進協議会」を設立し、本市の特産品を活用した新商品開発への支援強化を図ってきました。施設園芸を新たに始める後継者向け支援については、本市では、県・JAかみつが・農業公社で組織する「鹿沼市いちご・ら新規就農者支援対策協議会」を立ち上げ、新規就農支援のための研修制度を創設しました。研修生が就農する際には、就農後の経営相談、農地や農業用機械の取得の斡旋・仲介を行うほか、就農時に必要なハウス設備に対し、上限300万円の市単独の補助や、年に最大150万円、最長5年間受けられる国の交付金による支援も行っています。



●他に行った主な質問事項

- 農業の振興について
- 道路整備について

関口正一 議員

花木センターについて (令和2年第5回定例会 一般質問)

- 花木センターの道の駅化について、人を呼び込むことが重要と思うが、市などどのように考えているのか

【市長】今年4月に経済部内に、花木センター周辺再整備室を設置し、「道の駅化」に向けた準備を進めています。今年度は、道の駅の登録に必要な手続、花木センターの将来像やコンセプトの整理・検討を行い、次年度から基本構想と設計に入っていきたいと考えています。「道の駅化」に当たって、本市の観光拠点とするためのハード整備とともに、市内各地の観光資源との連携による新たな誘客システムの構築なども必要です。また、周辺丘陵地のフラワーゾーンの整備などにより、「花のテーマパーク」としての充実を図るとともに、「さつき盆栽のメッカ」としての花木センターの魅力と集客力を高めたいと考えています。



【経済部長】現在花木センター内にある、フラワーゾンの花々を眺めながら飲食することができる「ベリーズカフェ」や茶室「鹿樹庵」を備えた庭園である「万葉苑」のさらなる活用も考えながら、どのような整備をするか検討していきます。

- 他に行った主な質問事項
- 空き家対策について
- 雨水対策事業について

谷中恵子 議員

盲導犬体験教室について (令和2年第6回定例会 一般質問)

- 盲導犬体験教室の実施状況について伺う
- 盲導犬体験教室を開催するための市の支援について、昨年12月に質問をしてからの、支援策の改善状況を伺う

【教育長】盲導犬体験教室は、平成25年度から、鹿沼ロータリークラブ・更生援助会の協力を得て、毎年1校開催しています。それに加え、令和2年度においては、社会福祉協議会による新規事業「福祉教育学校助成金」が、盲導犬体験教室を含む福祉教育活動全般で活用できることを説明し、全小中学校に募集をした結果、5校から応募があり、実施をしました。

盲導犬体験教室は大変貴重な体験活動ですが、各学校で取り組むためには、財源の確保が大きな課題です。昨年、議員から「各学校で体験型福祉教育をするための予算をつけてはどうか」と提案があり、教育委員会と保健福祉部において協議、調整を図ってきました。その中で、社会福祉協議会による、赤い羽根共同募金を財源とした新規事業「福祉教育学校助成金」を活用して、各学校において、盲導犬体験教室を開催することが可能となりました。

「福祉教育学校助成金」は年間10校まで活用できるということなので、最大限に利用していきたいと考えています。



- 他に行った主な質問事項
- 新型コロナウイルス感染症禍における救急業務について
- 通学路等における交通安全の推進について

●今後も疑案質疑・一般質問を行い、市に提言していきます。

市田登 議員

財政の見通しについて (令和2年第6回定例会 一般質問)

- コロナ禍の影響で税収の減が見込まれるが、そのような財政状況下においても、コロナ対策に取り組むなどの行政の役割を果たすことが求められている。令和2年度以降の経常収支比率の見通しと、経常収支比率の改善のための取り組みを伺う

【財務部長】令和2年度以降の経常収支比率の見通しは、コロナ禍の影響や近年の決算状況を勘案し、令和2年度が94.1%、令和3年度が95.2%と推計しています。令和4年度以降についても、少子高齢化の進行や、新型コロナウイルス感染症がまだ終息の兆しが見えない状況を踏まえると、こうした厳しい財政状況が続くものと考えています。経常収支比率の改善については、「財政健全化推進計画」に基づき、職員定数の適正化による人件費の縮減や補助金の整理合理化、さらには、市債発行の抑制による後年度における公債費の縮減など、経常収支比率の抑制に向けた取り組みを推進しています。今後も、毎年度の決算状況を分析し、中期的な財政見通しを立てるとともに、「財政健全化推進計画」に基づく取り組みを推進しながら、経常収支比率の抑制と健全財政の堅持を図っていきたくと考えています。



- 他に行った主な質問事項
- 大芦川流域の有効活用について
- 公共施設の整備について